

単元名 「住田のいいところ」計画づくり

(計画づくり)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	
	B【社会参画に関する資質能力】	○自分が住む地域から住田町全体に視野を広げ、観光名所や伝統芸能について学習するという見通しをもつことができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○町内2校の小学校同士で課題解決に向けた計画を話し合い、友達と協働して学習の見通しをもつことができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○前学年での学習を振り返り、住田町全体のまちのよさを調べるために必要なことを考えることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・町の観光名所や伝統行事について探究する大まかな計画を立て、一年間の学習について見通しをもつことができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・「住田のいいところ」だと思う「ひと・もの・こと」について、様々な観点で考えている。
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	・町の観光名所や伝統行事に関心をもち、積極的に探究しようとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人す間る関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	・互いの小学校同士で教え合って学習していこうということを、相手意識をもって伝えることができる。
	2 ☆協働する力	・町の観光名所や伝統行事について学習していくことを話し合っ決めて、互いの小学校に伝える内容を協力して考えたりしている。
	3 ★他者受容	
D 関自律的資質活動に力	1 ☆感じ取る力	・前学年での学習を振り返り、課題解決に向けて必要なことを考えている。
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	

単元の指導

(全 4 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
4	一年間の学習の計画を立てよう	現状把握	1	<p>・3年の学習テーマは『住田のいいところ』であることを知り、「住田のいいところ」だと思う「ひと・もの・こと」について考える。 ※「いいところ」の捉えを確認する＝「すごい」ひと、もの(場所)、こと すごい＝「住田特有」「自然の豊かさが感じられる」「ずっと昔から続いている」等</p> <p>・2年単元『いいな わたしたちのまち』の学びは、公共施設や商店街など、生活に密接したものであったことを想起し、それに対して、3年生で学ぶ「住田のいいところ」は、町として誇れる、紹介したくなる「ひと・もの・こと」であると確かめる。</p>		<p>☆B2多角的・多面的に考える力 ☆D1感じ取る力 (発言・学習シート)</p>
		見通しを設定	1	<p>・前時に「住田のいいところ」として出された「ひと・もの・こと」について、どんなところがいいのか話し合う。 ・出された「ひと・もの・こと」を分類し、「名所」「伝統」について詳しくそのよさを学習していくことをとらえる。</p> <p>・世田米小、有住小がそれぞれの学区について調べ、互いに教え合うことにより、町全体のことを知ることができるようにする見通しをもつ。</p>		<p>☆B1見通す力 ☆B4好奇心・探究心 (発言・学習シート)</p>
		見通しをもつ	1	<p>・テレビ電話で連絡を取り合い、互いの学区の名所や伝統行事を調べ、伝え合うことを確認する。</p>		<p>☆C1伝え合う力 ☆C2協働する力 (観察・振り返り)</p>
		見通し計画をする	1	<p>・テレビ電話で連絡を取り合い①一学期は互いの学区の名所などを調べること②二学期に互いに調べたことをもとに教え合うこと③伝統行事については三学期に伝え合うことを確認をする。</p>		<p>☆C1伝え合う力 ☆B1見通す力 (観察・振り返り)</p>
時数計			4			

単元名 「みつけよう 住田のいいところ」

(第 1 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○地域のいいところについてそのよさを感じながら理解を深め、積極的に関わることの大切さを捉えることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域のいいところの特色に気づき、そのよさを表現することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○地域のいいところに対する人々の思いを感じ取るとともに、友達と協働していいところについて探究する活動を行うことができる。
	D【自立的活動に関する資質能力】	○自分たちの活動を振り返りながら、地域のいいところについて調べる内容や方法を考えて、探究活動を進めることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・地域のいいところについて理解を深め、そのよさを感じ、さらに調べたいと感じたり、周りの人に伝えたりしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・地域のいいところについて理解を深めるために必要な学習を考え、探究活動に取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・地域のいいところについて、様々な観点でよさを見つけたり、友達がよさと感じた点を聞いて自分の考えを広げたりしている。
	3 ☆提案・発信する力	・地域のいいところのよさがよりよく伝わる方法を考え、話したり書いたりして表現している。
	4 ★好奇心・探究心	・地域のいいところに関心をもち、積極的に調べている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・地域のいいところについて、疑問を解決したり、より理解を深めたりするための探究のしかたについて考えて実行している。
C 関人す間る関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	・理由付けしたり、事例をあげたりして地域のよさを伝えたり、相手の伝えたいことの内容を捉えて聞いたりしている。
	2 ☆協働する力	・地域のいいところについての探究において、協力して調べたりまとめたりしている。
	3 ★他者受容	・地域のいいところに対する地域の方の思いや友達の感じ方を大切に受け止め、理解しようとしている。
D 関自的律的資質能力に	1 ☆感じ取る力	・これまでの調査活動をまとめ、相手校に伝えたいことやさらに調べたいことについて計画を立てることを通して、自分たちの学習を振り返ることができる。
	2 ☆創出する力	・自分たちの地域にあるいいところのよさについて感じたことを自分なりの方法で表現し、伝えようとしている。
	3 ★自己肯定感	・地域のいいところについての自分の探究のよさに気づき、次の探究に生かそうとしている。

単元の指導

(全 18 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目(評価方法)
5	調査の計画	現状把握	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの地域のいいところについて知っていることを話し合う。 ※知らないことが多く、誇りであると感じたり、誰かに紹介したりできる段階ではないことに気付かせる。 ・地域のいいところについて理解したり紹介し合ったりするために必要な学習を考える。 ・単元の学習課題を設定する。 	理科 「春の自然にとび出そう」A B4 社会 「わたしたちの町と市」B4 国語 「もっと知りたい、友だちのこと」B4 C2 「きもちをこめて『来てください』」B3	D1☆感じ取る力(発言) B2☆見通す力(発言・学習シート)
		情報収集	1	<ul style="list-style-type: none"> ・いいところについて、家の人に聞いたり、ガイドブックで調べたりする。 ・集まった情報を整理し、詳しく知りたい場所や紹介したい場所を考える。 		B4☆好奇心・探究心(学習シート・行動観察)
6	調査の実施	見通しをもつ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・調べる場所を決定し、いいところを見学する計画を立てる。 ・調べ方について考え、決める。(実際に行く、人に聞く、本で調べる、地図や写真を見る、役場から資料をもらうなど) ・「すごいな」「いいな」を見つけるには、どんな観点で見たり、どんな質問をしたりすればよいか、調査内容を考え、決める。 ・マナーの確認や話し方の練習をする。 		B1☆見通す力(学習シート) C2☆協働する力(行動観察)
		実施	4	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに地域のいいところに出かけて調査活動を行う。 ・実際に見たり話を聞いたりして分かったこと、感じたこと、考えたこと、もっと調べたいと思ったことなどを記録する。 		A◎地域理解(学習シート) C3☆他者受容(発言・学習シート)
		振り返り	3	<ul style="list-style-type: none"> ・分かったこと、感じたこと、考えたことをグループで共有する。 ・共有したことを基に、調査内容をまとめる。 		B2☆多角的・多面的に考える力 ☆創出する力
7	調査の実施	見通しをもつ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・調査活動の結果、さらに調べたいことについて、計画を立てる。 		B2☆多角的・多面的に考える力 D2☆創出する力
		実施	4	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに調べたいことについて、人から聞いたり、資料で調べたりする。 ・調べて分かったこと、感じたこと、考えたことを記録する。 		A◎地域理解
7		振り返り	2	<ul style="list-style-type: none"> ・再度、分かったこと、感じたこと、考えたことをグループで共有し、誇りに思えることや、誰かに紹介したいと思うことが見つかったかということを確認する。 ・調査結果や自分の考えをまとめる。 		B2☆多角的・多面的に考える力 D1☆感じ取る力
時数計		18	時間			

単元名 「教えよう 住田のいいところ」

(第 2 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○地域の名所について理解を深め、そのよさを感じ、積極的に関わることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域の名所の特色について考え、相手に伝わるように表現することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○地域の名所に対する人々の思いを感じ取るとともに、友達と協働して地域の名所を紹介する活動を行うことができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○地域の名所に興味をもち、探究活動を振り返り、調整しながら探究活動を進めることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・互いの地区の名所について理解を深め、特に自分がよさと感じたことを感想に書いて伝えたり、もっと詳しく知りたいと感じたりしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・地域の名所について互いの学校同士で伝えるために必要な学習を考えて取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・互いの地域に様々な名所があり、それぞれのよさについて比べたり関係づけたりして考え表現している。
	3 ☆提案・発信する力	・自分たちの地域にある名所について互いの学校同士で教え合うことができるように、自分の考えを話したり、書いたりして表現している。
	4 ★好奇心・探究心	・地域全体の名所に興味をもち、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・地域の名所のよさを伝え合うために、よりよい発表を目指して改善点を考え、発表に向けた取り組みを行うことができる。
C 関人す間る関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	・理由付けしたり、事例をあげたりして地域のよさを伝えたり、相手の伝えたいことの内容を捉えて聞いたりしている。
	2 ☆協働する力	・地域の名所についての発表に向けた取り組みで、友達と協力して活動している。
	3 ★他者受容	・互いの学校の児童の発表から、地域の名所に関する人々の思いを感じ取り、感想を話したり書いたりしている。
D 関自律的活動に資質能力	1 ☆感じ取る力	・学習を振り返り取り組みの現状を認識して、課題解決に必要な学びや活動を考えている。
	2 ☆創出する力	・地域全体の名所のよさについて感じたことを、創意工夫して表現し、伝えることができる。
	3 ★自己肯定感	・自分が住んでいる地域の名所について相手に教え、そのよさを伝えることができた喜びを実感している。

単元の指導

(全 25 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
8・9	8・9	課題設定	1	<ul style="list-style-type: none"> 互いの学校同士でそれぞれの地域の名所を教え合い、住田全体のよさを知るには、どのような学習が必要なのか考え、学習計画を立てる。 単元の学習課題を設定する。 	国語 「すがたをかえる大豆」B3	B1☆見通す力 (発言・振り返りの記述)
		見直しを持つ	1	<ul style="list-style-type: none"> 相手の学校に、自分たちの地域の名所を教えるための発信の仕方を決める。(実際に案内する、テレビ電話で伝える、ポスターにまとめて発表するなど) 調べたことの中から教えたいことを選んだり、まとめの構成を話し合ったりする。 		C1☆伝え合う力 D2☆創出する力 (発言・話し合いの様子)
		まとめ	5	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに、地域の名所について調べたことをまとめる。 実際に案内する場合に、どんな話をするのか決める。 ※紙芝居やクイズなど、作る必要があるものは作る。 		B3☆提案・発信する力 C1☆伝え合う力 (まとめの記述・行動観察)
		実施・計画する	3	<ul style="list-style-type: none"> グループ内で役割を決め、相手の学校への発信に向けて練習をする。 ※グループの中で、相手の学校の児童を案内するときに話すことを実際に話したり、紙芝居やクイズなどの練習をしたりする。 テレビ電話で互いの学校の進行状況を伝え合う。交流する日を決める。 交流する日の日程や簡単な内容などの計画を立てる。 		B3☆提案・発信する力 C2☆協働する力 (行動観察) D1☆感じ取る力 (学習シート・行動観察)
10	10	改善・実施・改善	4	<ul style="list-style-type: none"> 相手の学校への発信に向け、校内で発表を聞き合ったり、作ったものを見合ったりして、内容や発表の仕方についてアドバイスをする。 ※内容についてのアドバイス、発表の仕方についてのアドバイスに分け、観点を決めて発表を聞いたり、見たりできるようにする。 ※「すごいな」「いいな」が伝わる内容になっているか、相手に伝わる話し方になっているか気をつけながら発表を聞き合うようにする。 自分たちで実際に聞き合ったり、見合ったりして、気付いたことや友達からアドバイスされたことをもとに話し合い、よりよい発信になるように修正する。 発信する内容についても不足があれば、さらに調査活動を行う。 	B2☆多角的・多面的に考える力 (発言・振り返りの記述) B5☆困難を解決しようとする心 (振り返りの記述)	
		見直しを持つ	2	<ul style="list-style-type: none"> 発表に向けた練習をする。 ※「すごいな」「いいな」が伝わる内容になっているか確かめながら行うようにする。 		C2☆協働する力 D2☆創出する力 (行動観察・振り返りの記述)
		実施	2	<ul style="list-style-type: none"> 互いの地域の名所について教え合う。 ※発信の仕方は、各グループにより工夫できるようにする。 		A◎地域理解(観察、学習シート) B3☆提案・発信する力(観察) B4☆好奇心・探究心(観察) C1☆伝え合う力(観察)
11	11	実施	4	<ul style="list-style-type: none"> 実際に、バスを使って互いの地域の名所を巡り、案内する。 	A◎地域理解(観察) B3☆提案・発信する力(行動観察・学習シート)	
		まとめ・振り返り	2	<ul style="list-style-type: none"> 互いの学校の発信(発表・案内)について振り返る。 ①自分たちの「すごいな」「いいな」を伝えることができたか。 ②相手の学校から教えてもらったことについて、「すごいな」「いいな」と感じたのは、どんなところか。 ③実際に名所を巡ってみて「すごいな」「いいな」と思ったのは、どんなところか。など 各自が思う住田全体のすごいところやよさについてまとめる。 互いの学校の発信(発表・案内)について振り返ったことをもとに、思ったことや感じたことを伝える。 ※手紙を書く、ビデオレターにするなど決めた方法で取り組むことができるようにする。 		C3☆他者受容 D3☆自己肯定感 (振り返りの記述) C3☆他者受容 (振り返りの記述)
12	12	振り返り	1	<ul style="list-style-type: none"> 単元全体を通してのふりかえりを行い、住田のいいところについての自分の考えをもつ。 	B3☆自己肯定感 (振り返りの記述) A地域理解(発言・振り返りの記述)	
時数計			25	時間		

単元名 「うけつごう 住田のいいところ」

(第 3 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○地域の伝統行事や伝統伝統芸能について知り、そのよさを感じ、伝承活動に積極的に関わることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域に伝わる伝統行事や伝統芸能について、そのよさや意味、こめられた願いなどについて考え、表現することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○伝承活動を行っている人との交流や対話を通して、その人の思いや願いに気付くとともに、友達と協働して伝統行事や伝統芸能の探究活動することができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○自分たちの町に伝わる伝統行事や伝統伝統芸能の探究活動を振り返り、調整しながら探究活動を進めることができる。

評価規準

資質能力+A13:AD22A13:AD25		評価規準
A ◎地域理解		・地域の伝統行事や伝統伝統芸能について理解を深め、そのよさを感じ、自分も行事に参加したいと感じたり、周りの人によさを伝えたりしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・地域の伝統行事や伝統伝統芸能について理解を深めるために必要な学習を考えて取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・伝統行事や伝承伝統芸能の由来やその内容を調べ、そのよさや意味、こめられた願い等について調べている。
	3 ☆提案・発信する力	・地域の伝統行事や伝統伝統芸能のよさや自分の思いがよく伝わるように、調べたことを発表したり、交流会で伝統芸能を披露したりできている。
	4 ★好奇心・探究心	・地域に伝わる伝統行事や伝統伝統芸能について興味・関心を持ち、積極的に探究活動や伝統芸能の練習に関わっている。
	5 ★困難を解決しようとする心	伝統行事や伝統伝統芸能について探究したことを発表するために、難しいと思うことでも最後までやり遂げようとしている。
C 関人す間る関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	・よりよい伝統芸能を目指し、上級生から聞いたり、友達同士で教え合ったりしている。
	2 ☆協働する力	・よりよい伝統伝統芸能の発表を目指し、友達と協力しながら練習に取り組んでいる。
	3 ★他者受容	・互いの学校の児童の発表から、伝統行事や伝統伝統芸能に関わってきた地域の方々の思いや願いに気付き、大切にしている気持ちをもって感想を話したり書いたりしている。
D 関自的資活動能に力	1 ☆感じ取る力	・地域の伝統行事や伝統伝統芸能のよさを理解したり伝えたりするために、よりよい方法を考えて、発表に向けた取り組みを行っている。
	2 ☆創出する力	・地域に伝わる伝統行事や伝統伝統芸能のよさを工夫して表現し、伝えようとしている。
	3 ★自己肯定感	・地域の伝統行事や伝統行事について理解したり、そのよさを伝え合うことができた喜びを実感している。

単元の指導

(全 15 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)	
1	地域に伝わる伝統芸能を調べよう	問題の理解	1	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期の学習から、3学期に「住田のいいところ(伝承伝統芸能・伝統行事)」について交流し合うこととしていたことを想起し、何についてどのように探究していくかを考える。 ※世:権現様, 水しぎ(五葉山火縄銃鉄砲隊) 有:大黒舞, 外館甚句, 五葉念仏剣舞 ・「歴史(由来)」「意義」「現在受け継いでいる人たちの思い」などについて、家族や地域の人、役場、上級生(有)などから聞いて調べる計画を立てる。 	道徳 「感動、畏敬の念『まっかな夕日』」 C3 社会 「わたしたちの市のあゆみ」A	B1☆見通す力 (発言・学習シート)	
		情報収集	2	<ul style="list-style-type: none"> ・住田の伝承伝統芸能・伝統行事の歴史(由来)意義、現在受け継いでいる人たちの思いなどについて、家族や地域の人、役場、上級生(有)などから聞く。 ・有:上級生から大黒舞, 外館甚句, 五葉念仏剣舞を習い、練習する。 		B4☆好奇心・探究心(観察) C3★他者受容 (振り返りの記述)	
		実施・改善	4	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の伝統伝統芸能のよさを明確に伝えるための発表内容や方法について話し合い、発表の準備をする。 ・聞いて分かったことや、伝統芸能の練習の感想をまとめる。 ・調べたことや練習した伝統芸能を学級内(校内)で発表する。 ・「いいところ」がより明確に伝わるようにするためには、どこをどのように改善すればよいか考え、話し合う。 		C2☆協働する力 (話し合いの様子・学習シート) B2☆多角的・多面的に考える力 (学習シート)	
	伝統芸能を発表しよう	見通しを持つ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ電話で連絡を取り合い、交流の計画を立てる。 (例)①町民ホールで交流し、地域の人たちにも見てもう。交流会のPRのためポスター作成 (例)②調べたことの紹介や伝統芸能などを映像に撮り、互いの学校で見合う 		B2☆多角的・多面的に考える力(観察) B1☆見通す力 (学習シート)	
		実施・改善	4	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の計画に沿って、必要な場合はPRしたり、発表の練習をしたり、伝承伝統芸能の完成度を高める練習をしたりする。 		D1☆感じ取る力 (学習シート) D2☆創出する力 (行動観察)	
		実施	2	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会を行う。 ①調べたことを発表する。 ②地域に伝わる伝統芸能を披露する。 ③互いの発表や伝統芸能を見て、感想を発表し合う。 ④参会者の方々からも感想を話していただく。 		B3☆提案・発信する力 (行動観察)	
		まとめ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習をふり振り返り、自分と地域とのかかわりについて考え、見つけ直す。 		D3☆自己肯定感 (振り返りの記述)	
	時数計	15	時間				

単元名 「住田のいいところ」まとめ

(まとめ)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○地域の「ひと・もの・こと」についてを振り返る中で、地域のよさを感じ、理解することができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域の「ひと・もの・こと」についての学習を通して自分が成長したことに気づき、表現することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○地域の「ひと・もの・こと」についての学習を通して自分や友達が成長してきたことに気づき、認め合うことができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○地域の「ひと・もの・こと」についての学習を通して自分が成長したところを、これからの生活や学習に生かそうとすることができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・地域の「ひと・もの・こと」について振り返り、理解を深めた中でも特に印象に残っていることを思い出し、改めてそのよさを感じ、今後地域に積極的に関わろうという思いを持っている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	一年間の地域創造学の学習を通して、自分が成長したことや地域への思いを様々な面から感じて感想をもつことができている。
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人す間る関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	地域の名所や伝統行事、芸能について調べたことを通して、地域に対して感じた思いや、自分がこれから地域にどのように関わっていきたいかを伝え合うことができている。
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	
D 関自律的資質活動に力	1 ☆感じ取る力	
	2 ☆創出する力	・自分の成長について自分なりに工夫して伝えようとしている。
	3 ★自己肯定感	・1年間の地域創造学の学習を通して、成果と課題を見出し、自分のよさや可能性に気付いている。

単元の指導

(全 3 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
3	まとめ	振り返り・まとめ	1	・1年間の地域創造学の学習活動を、学級全体で振り返る。	国語 「わたしたちの学校 じまん」D3	A地域理解 (発言・学習シート)
			1	・1年間の地域創造学の学習の中での自分の成長について考え、学習シートにまとめる。 ※これまでの学習活動の中でよくやったこと、できるようになったことなどについて振り返る。		B2多角的・多面的 に考える力 D2☆創出する力 (発言・学習シート)
			1	・自分の成長についてまとめた内容を交流し、互いの成長を認め合い、まとめを行う。		C1☆伝え合う力 D3★自己肯定感 (発言)
時数計			3	時間		